

ヘリコバクター・ピロリ除菌療法を 受けられる患者さんへ

ヘリコバクター・ピロリ除菌療法とは

胃潰瘍や十二指腸潰瘍が再発する原因の一つに、ヘリコバクター・ピロリという胃内に存在する細菌が関係することが明らかになっています。

胃酸の分泌を抑えるお薬と2種類の抗菌薬を服用することにより、この細菌を取り除く治療を「**ヘリコバクター・ピロリ除菌療法**」といいます。

ヘリコバクター・ピロリの除菌に成功すると、胃潰瘍や十二指腸潰瘍が再発しにくくなることがわかっています。

服用にあたっての注意事項



- 1回分として、1種類の「胃酸の分泌を抑えるお薬」と2種類の「抗菌薬」の合計3剤を同時に服用してください。
 - 1日2回(朝・夕)、7日間続けて服用してください。
 - 確実に除菌するために、医師の指示どおり、お薬を正しく飲み続けることが大切です。
- 裏面をよく読んで、自分の判断で服用を中止しないようにしてください。

服用中は、以下の点にご注意ください。

❶ これらのお薬を服用すると、発疹やかゆみがあらわれたり、便がゆるくなったり、下痢をしたり、味覚異常をおこすことがありますので、これらの症状があらわれたら、症状に応じて、次のように対応してください。

● **便がゆるい・軽い下痢、味覚異常の場合**

自分の判断でお薬を減らしたり、中止したりせず、残りのお薬を最後まで（7日間）服用を続けてください。

ただし、下痢などの症状がひどくなった場合は、医師または薬剤師に相談してください。

● **発熱、腹痛を伴う下痢、便に血が混ざっている場合
あるいは発疹やかゆみがあらわれた場合**

直ちに服用を中止し、医師または薬剤師に連絡してください。

❶ この他にも、気になる症状がある場合は、自分の判断で服用を中止するのではなく、医師または薬剤師に相談してください。

医療機関名